

(化学物質過敏症 照会様式)

令和 年 月 日
(照会番号)

様

障害年金の請求にかかる照会について

(化学物質過敏症 照会様式)

⑤ 脳循環検査での異常 あり なし 未施行
 ⑥ 誘発試験の陽性反応 あり なし 未施行
 ⑦ ありの場合、反応する化学物質名をお書きください。

化学物質過敏症について障害年金を請求される場合は、次の事項について調査が必要となりますので、
 診断書の現症日時点の状況を主治医の先生に記入していただき、診断書と一緒に提出してください。

【平成・令和 年 月 日現症】

1 次の項目について、問診していただき該当する□に✓を記入してください。

【臨床経過と症状】

- ① 症状の再現性がある。 はい いいえ
- ② ごく微量の化学物質に反応する。 はい いいえ
- ③ 関連性のない多種類の化学物質に反応ようになる。 はい いいえ
- ④ 原因物質の除去で、症状が改善するか、治癒する。 はい いいえ
- ⑤ 症状は一過性でなく、慢性的に持続し、その再発や再燃(症状が再度悪化)がある。 はい いいえ

⑥ 症状が多臓器にまたがる。(該当する□に✓を記入してください。)

- 筋肉・関節症状 (痛みやこわばり、脱力感)
- 咽頭喉頭粘膜炎や呼吸器症状 (咽頭痛、息切れ、咳)
- 心臓・循環器症状 (動悸や胸の不快感、しびれ感)
- 腹部・消化器症状 (おなかの痛み、ぼうまん感、吐き気や下痢)
- 精神・神経症状 (集中力や思考力の低下、無気力、めまい、立ちくらみ、頭痛、倦怠感、うつ的症状、不眠など)
- 皮膚症状 (発疹、蕁麻疹、アトピー)
- 眼科的症状 (視力低下、眼がまぶしい、結膜炎様症状)
- 感覚障害 (嗅覚、味覚障害など)
- その他 (発熱、月経不順)

【検査成績の異常】

※検査を行っていない項目を新たに検査して記入する必要はありません。その場合は未施行に✓を記入してください。

- ① 瞳孔反応の異常 あり なし 未施行
- ② 視覚空間認知の閾値の低下 あり なし 未施行
- ③ 眼球運動の異常 あり なし 未施行
- ④ 重心検査での身体のゆれ あり なし 未施行

提出先：日本年金機構

⑦ 免疫系検査 (アレルギー検査も含めて) あり なし 未施行
 における明らかな異常所見。
 ありの場合、どのような異常が見られますか。

⑧ 一般的な検査 (胸部・腹部X線検査、心電図、血液検査、検尿など) における異常所見。
 異常が見られる検査結果について記入いただく検査データを添付してください。

2 次の項目について問診していただき、該当する数字を○で囲んでください。

※それぞれの化学物質に反応して、例えば、頭痛、呼吸が苦しくなる、咳き込む、ふらつきなどについて確認するため
 に必要となります。症状の強さを0から10の点数で各項目1カ所に○をつけてください。
 (0=まったく反応なし 5=中等度の反応 10=顕著な反応)

【化学物質過敏症による反応】

- 1. 車の排気ガス (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 2. たばこの煙 (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 3. 殺虫剤、除菌剤 (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 4. カリウム臭 (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 5. ベンキ、シンナー (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 6. 消臭剤、漂白剤、洗剤、床ワックスなど (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 7. 特定の香水、芳香剤、制汗剤 (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 8. コールゲル、アスファルト臭 (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 9. ヤニキエス、除光剤、ヘアスプレー、オーデオロン (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
- 10. 新しいじゅうたん、カーテン、新車の臭い (0) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)

提出先：日本年金機構

(化学物質過敏症 照会様式)

【症状】

1. 頭部、目の圧迫感、一杯に詰まった感じなどの
頭部症状 頭部 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
2. 眼の刺激、やける感じ、しみる感じ、思わぬ、咳の
ような気管や呼吸器症状、たん、鼻汁がどの奥の方へ
流れる感じ、風邪にかかりやすい 社服・呼吸器 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
3. 動悸、胸のけつたい (不整脈)、胸の不安感などの
心臓や胸の症状 心・循環 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
4. お腹の痛み、胃けいれん、膨満感、吐き気、下痢、
便秘のような消化器症状 胃腸 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
5. 陰部のかゆみ、または痛み、トイレが近い、尿失禁、
排尿困難 泌尿器・生殖器 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
6. 発疹、じんましん、アトピー、皮膚の乾燥感 皮膚 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
7. 筋肉、関節の痛み、けいれん、こわばり、力が抜ける
筋・関節・骨 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
8. めまい、立ちくらみなどの平衡感覚の不調、手足の
協調運動の不調、手足のしびれ、手足のチクチク感、
目のピントが合わない 神経・末梢神経 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
9. 緊張しすぎ、あがりやすい、刺激されやすい、うつ、
泣きたくなったたり感情的になつたりする。以前興味があ
ったものに興味が持てないなどの気分の変調 情緒 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)
10. 集中力、記憶力、決断力の低下、無気力なども含めた
思考力の低下 認識 (0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10)

3 次の該当するPSS0～PSS9のいづれかを○で囲んでください。

米国疾病予防管理センターが1988年に作成したP S (Performance status) を化学物質過敏症に使用しやすくするための「疲勞感」や「全身倦怠感」を「症状」に用語を置き換えています。

PSS0	症状がなく平常の社会(学校)生活ができ、制限を受けることなく行動できる。
PSS1	通常の社会(学校)生活ができ、労働(勉強)も可能であるが、症状を感じるときがしばしばある。
PSS2	通常の社会(学校)生活ができ、労働(勉強)も可能であるが、症状のため、しばしば休息が必要である。
PSS3	症状のため、月に数日は社会(学校)生活や労働(勉強)ができず、自宅にて休息が必要である。
PSS4	症状のため、週に数日は社会(学校)生活や労働(勉強)ができず、自宅にて休息が必要である。
PSS5	通常の社会(学校)生活や労働(勉強)は困難である。怪作業は可能であるが、週のうち数日は自宅にて休息が必要である。
PSS6	脚子のよい日には軽作業は可能であるが週のうちの50%以上は自宅にて休息が必要である。
PSS7	身の回りのことはでき、介助も不要であるが、通常の社会(学校)生活や怪作業(勉強)は不可能である。
PSS8	身の回りのある程度のことではできるが、しばしば介助がいり、うちの50%以上は臥床している。
PSS9	身の回りのこともできず、常に介助がいり、終日臥床を必要としている。

4 その他、認定の参考とすることがありましたらご教示ください。

下記に氏名の記載をお願いします。

令和	年	月	日	
				医療機関名・住所
				医師の氏名

提出先：日本年金機構

提出先：日本年金機構

出典：日本年金機構

学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）

学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）

名前 _____ (男・女) _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 年 _____ 組

提出日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

アレルギー疾患		アレルギー疾患		アレルギー疾患		
アトピー性皮膚炎 (あり・なし)	Ⅰ 重症薬のめやす (厚生労働科学研究班) 1. 重症：面状に問わず、重症の皮疹のみ見られる。 2. 中等症：強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%未満に見られる。 3. 軽症：強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%以上・30%未満に見られる。 4. 最重症：強い炎症を伴う皮疹が体表面積の30%以上に見られる。 *重症の皮疹：重症の皮疹、結核、酒疹等の重症 *強い炎症を伴う皮疹：紅斑、丘疹、びらん、浸食、苔癬などを伴う皮疹	Ⅱ-1 常用する外用薬 1. ステロイド外用薬 2. タクロリムス外用薬 (「アトピーケアプラン」) 3. 保湿剤 4. その他 ()	Ⅱ-2 常用する内服薬 1. 抗ヒスタミン薬 2. その他 []	Ⅱ-3 常用する注射薬 1. 生物学的製剤	Ⅲ-1 管理不要 2. 管理必要	医師名 _____ 医師機関名 _____
	Ⅰ 通年性アレルギー性結膜炎 2. 季節性アレルギー性結膜炎 (花粉症) 3. 春季カタル 4. アトピー性角膜炎 5. その他 ()	病型・治療			Ⅲ-2 管理不要 2. 管理必要	医師名 _____ 医師機関名 _____
	Ⅱ 治療 1. 抗アレルギー点眼薬 2. ステロイド点眼薬 3. 免疫抑制剤点眼薬 4. その他 ()	病型・治療			Ⅲ-3 管理不要 2. 管理必要	医師名 _____ 医師機関名 _____
Ⅰ 通年性アレルギー性鼻炎 2. 季節性アレルギー性鼻炎 (花粉症) 主症状の時期： 春、夏、秋、冬	病型・治療			Ⅲ-4 管理不要 2. 管理必要	医師名 _____ 医師機関名 _____	
Ⅱ 治療 1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬 (内服) 2. 副交感神経拮抗薬 3. 当下療法療法 (オニ・スギ) 4. その他 ()	病型・治療			Ⅲ-5 管理不要 2. 管理必要	医師名 _____ 医師機関名 _____	

学校における日常の取組及び緊急時の対応に活用するため、本票に記載された内容を学校の全教職員及び関係機関等で共有することに同意します。

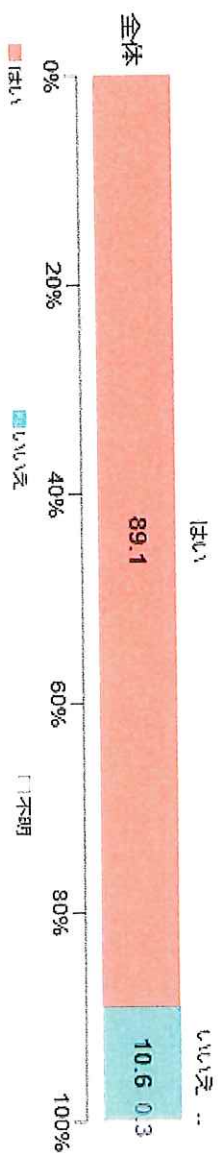
保健者氏名 _____

アレルギー疾患を有する児童生徒の管理に対する取組

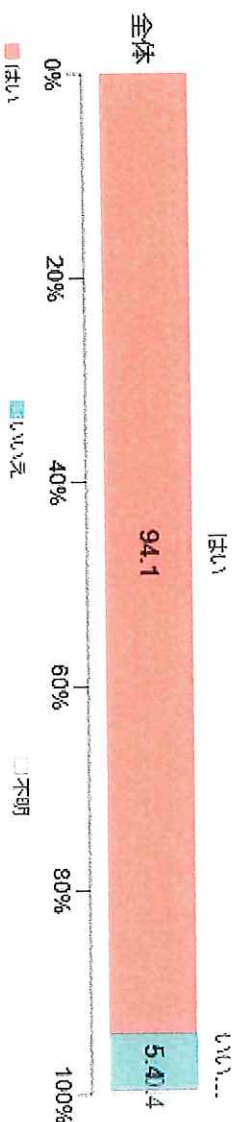
○学校における配慮・管理が必要な児童生徒が存在する学校は約9割であり、管理を行うにあたり、ほとんどが学校生活管理指導表を活用している。

アレルギー疾患を有する児童生徒の管理についての取組状況 ～養護教諭の職務等に関する調査結果(令和元年度)から～

○学校における配慮や管理が必要なアレルギー疾患を有する児童生徒はいますか。



○管理を行うにあたり「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を活用していますか。



養護教諭の職務等に関する調査(令和元年度) 文部科学省補助事業(公財)日本学校保健会
<https://www.gakkohoken.jp/books/archives/241>

その香り

困っている人がいるかも？

柔軟剤などの香りで頭痛や吐き気がするという相談があります。
自分にとって快適な香りでも、不快に感じる人がいることをご理解ください。



香りの強さの感じ方には個人差があります。

使用量の目安などを参考に、周囲の方にもご配慮いただきながらお使い下さい。



化学物質過敏症

企画：
日本医師会

No. 550

指導：ふくすみアレルギー科 院長 吹角 隆之

原因・悪化因子は何か

化学物質過敏症は、空気中を漂う化学物質を吸入することにより症状が出る病気です。患者の3/4は女性で、30歳～50歳代に多く見られます。

原因・悪化因子となり得る具体例を表1に示します。これらを短期間に大量に吸入する、あるいは少量でも長期間吸い続けると、化学物質過敏症を発症する可能性があります。もちろん、誰でもが発症するわけではありません。アルコールの代謝に個人差があるように、化学物質を代謝する能力には個人差が大きいからです。

どのような症状が出るのか

症状は多彩で、化学物質や人により異なります。主な症状を表2に示します。いったん発症すると、同じ化学物質を微量でも吸入すると症状が出てしまうようになります。さらに別の種類の化学物質でも症状が出るようになり、反応する化学物質が次々と増えていくことを多種類化学物質過敏症といいます。ここまできると日常生活に大きな支障をきたします。

「化学物質過敏症」の存在を知ることから

化学物質過敏症だと気づかずに、症状ごとに受診して病院を転々としても、診断がつくことはまれです。病院にも化学物質が多く、症状が出て受診できないこともあります。

診断されて治療を始めるには、患者自身と医師が、「化学物質過敏症ではないか?」と気づくことが何より重要です。さらに、化学物質過敏症に対する家族、医療関係者、行政、職場や学校の理解と協力が欠かせません。理解してもらえただけでも、患者の気持ちはずいぶん楽になります。

表1 化学物質過敏症の発症・悪化要因となるもの

分類	関係する場所・場面	具体例
においのするもの	生活全般	芳香剤、香水、香料(洗剤、柔軟剤、アロマ、化粧品、ハンドクリーム、シャンプー)、制汗剤、消毒剤、漂白剤、塩素
においを消すもの	生活全般	消臭剤
虫や微生物などを殺すもの	屋内外	農薬、シロアリ駆除剤、防虫シート、殺虫剤、防虫剤、防腐剤
草を枯らすもの	屋外	除草剤
有機溶剤	新築の建物、家具、生活全般	接着剤、塗料、マニキュア、インク(印刷物)
かそ可塑剤、難燃剤	屋内	ワックス、塩化ビニル(壁紙)、プラスチック、防災カーテン
燃焼物	屋内	たばこ、石油・ガストーブ、線香
	屋外	排気ガス、火事、工場・ごみ焼却場などの煙突の煙、野焼きの煙
工事現場等	新築・改築・修繕工事 解体工事、防水工事、 道路工事	建築資材、粉じん、ブルーシート、アスファルト
その他	産業廃棄物処理場・ 野積み	悪臭
	屋外	黄砂、PM2.5

「においのするもの」はいわゆる「香害」の原因となり、赤字は高頻度で要因となりますが、表内の全てが要因となる化学物質を発症するわけではありません。

表2 化学物質過敏症の主な症状

においに敏感、
頭痛、倦怠感、筋肉痛、関節痛、
風邪のような症状、微熱、
動悸、呼吸困難、
目がチカチカする、まぶしい、目の焦点が合わない、
鼻炎、鼻血、
記憶力・思考力・集中力低下、不眠、
皮膚のかゆみ、
下痢・便秘、月経異常、不正出血、
イライラ、怒りっぽい、不安・うつ・パニック障害



日本医師会ホームページでは、健康ぷらざのバックナンバーがご覧いただけます。



日医
バーコード読み取り機能付き
携帯電話もしくはスマートフォン
でご利用になれます。